

浜通地域に支援物資を持って訪問

20日、総聯本部では3月11日の地震以来、初めて浜通地域に入ることができました。(やっとの思いでガソリンの確保ができました)この日は先日チョチョン・青商会支援隊、会津支部同胞から届けられた支援物資をもって、平、小名浜、植田の同胞20件をたずねました。

地震直後から電話やメールで同胞の安否を確認をし、人的被害がないことはわかっていましたが、直接目の当たりにすると物的被害はとて大きく、同胞の家や店舗は被害を免れたものの周辺は以前の様相が全くなく、今後の生活に多大な支障がきたすことは間違いないでしょう。この日は直接同胞たちに会って被害状況、ライフラインの状態を確認し、飲料水や食料品などの物資を手渡してきました。

明日からは中通地域の同胞をたずねる予定です。

会津の皆さん、 コマプスンニダ!

17日の「週刊トンネ」で「明日、支援物資を支部に持ってきてください。」とお願いしたところ、会津地域の多くの方が快く応じてくれました。

11時から受け付けると言いましたが、時間になる前から事務所の前に待っているトンポもいました。

トンポ達は布団、毛布、食料品、使い捨てカイロなどを持って事務所に集まってきました。それらは家にあつたものばかりではなく、避難している同胞たちのために、とわざわざ購入してきたものも多く、被災地では手に入りにくいだろうと野菜を買って持ってきてくれたトンポ、収集のために会津へ来るイルクンのためにとお弁当をもってきてくれたトンポなど、本当に心のこもったものたちでした。

この日集められた物資は避難所で生活しているトンポたちのために、また小分けにして浜通地域のトンポ達に配られました。

この日は会津のみならず、中通にも物資を届けてくれた人、慰問金を届けてくれる人などでトンポの温かい気持ちを感じることができました。

トンポのみなさん、コマプスンニダ!

ハッキョからのお知らせ

△現在ウリハッキョは臨時休校です。
再開時は個別にお知らせします。

△原発の事故に伴い、県外に避難している学生、学父母の方が多数います。避難する場合は避難先をハッキョに知らせてください。

ウリ避難所情報

21日現在、ウリハッキョには浜通り地域よりトンポ8名、日本人8名が避難してきています。

ウリハッキョは福島県の要請により県の避難所に指定されていることで19日には県災害対策本部より支援物資が初めて届きました。

今後、数日おきに届けられるそうです。

しかし、今後物資は徐々に不足していくことが予想されます。引き続きの支援をお願いします。